

CONRAD[®]

OSAKA

報道関係者各位

コンラッド大阪、今夏の開業に先立ち 2月14日・バレンタインデーにウエディングサロンをオープン



(左 外観、上段 螺旋階段、下段左チャペル、下段右 宴会場、画像はイメージです)

【2017年2月13日】コンラッド大阪(大阪市北区中之島、総支配人 カラン・シン)は、この夏に予定されているホテルの開業に先立ち、明日バレンタインデーの正午に「コンラッド大阪 ウエディングサロン」(中之島フェスティバルタワー地下1階、サロン直通電話:06-6223-6000)をオープンし、婚礼ご予約、および挙式内容や演出などのご相談受付を開始します。

「CREATIVE(クリエイティブ)が生まれる“まち”」として創造の発信を目指し、4月17日(月)に誕生する「[中之島・フェスティバルシティ](#)」の一角、「中之島フェスティバルタワー・ウエスト」の最高層階(33階~40階)に開業するコンラッド大阪は、次世代型の贅沢を求めるゲストのニーズに応える「スマート・ラグジュアリーホテル」として、新たなスタイルのホテル滞在、グルメ、そしてゲストの感性を刺激する様々な体験を提供していきます。

ヒルトン・グループの最高級ブランドの一つであり、「NEVER JUST STAY. STAY INSPIRED. (コンラッドに滞在すること。その街に出逢うこと。)」をブランドメッセージとする[コンラッド・ホテルズ&リゾーツ](#)(以下「コンラッド」)は、ビジネスとプライベートをシームレスに楽しみ人生の歓びを謳歌する現代の「スマート・ラグジュアリー・トラベラー」のニーズを見つめなおした次世代感覚の特別なブランドです。日本国内で東京に次いで2軒目、西日本初となるスマート・ラグジュアリーホテル「コンラッド大阪」は、ラグジュアリーホテルに対する従来の認識を覆すとともに、世界的に人気の観光都市である大阪、そして歴史と文化、アートが融合する「[クリエイティブが生まれる“まち”](#)」中之島に新たな息吹を吹き込むことでしょう。

新たな旅のあり方を提案するコンラッド・ブランドを象徴するのが、街や人との出逢いを 1 時間・3 時間・5 時間という限られた時間の中で体験できるデジタルベースのコンシェルジュ・サービス・プラットフォーム「[コンラッド 1/3/5](#)」。その街ならではの旅の体験コンテンツを世界各地のコンラッド・ホテルでキュレートし、ウェブサイト([StayInspired.jp](#))またはモバイルアプリ「Conrad Concierge」を通して提供しています。コンラッド大阪においては、大阪ならではの歴史、グルメ、活気ある街での人との触れ合い、そして何より中之島ならではの様々なアートとの出逢いをキュレートし、展開していく予定です。

従来のラグジュアリーとは異なる「スマート・ラグジュアリー」を提供するコンラッド大阪のウエディングも、また格別なものになります。眼下に広がる大阪のスカイラインだけでなく遥か遠くの山々までをも一望できる高層階にあるウエディングチャペルには、日中は世界中の光を独り占めしたかのような煌く陽射しが降り注ぎ、夜はジュエリーボックスのような大阪の煌めくスカイラインを眼下に、遥か夜空に浮かび上がったロマンティックで極上な空間が広がります。天井に配したダイヤモンドの形を模したライティングは、神聖でありながらも華やかに挙式を演出し、夫婦としての誓いに向かってゆっくりと歩みを進める新郎新婦の心の煌きを象徴するかのようです。ウエディングセレモニーの後には、眺望がすばらしいバンケットルームでご家族やご友人と特別なひと時を。また晴れて夫婦となった主役のお二人には、コンラッドスイートで新たな旅立ちを迎えた二人だけのラグジュアリーな思い出の時間をお過ごしいただけます。

コンラッド大阪では、総支配人カラン・シンの指揮のもと、今夏の開業に向けて本格的に準備を進めております。今回の発表にあたり、カラン・シンは以下のように述べています。「コンラッド大阪の開業をこの夏に控え、とてもエキサイティングで皆様にお会い出来る日を心より待ち遠しく思っております。ホテルは単なる宿泊の場所ではないというヒルトン創業者のコンラッド・ヒルトンの哲学を引き継ぎ、心に残る深い感動とともに、また戻って来ていただけるホテルになるよう、ゲストの皆さま一人ひとりの期待を超えるサービスを目指します。客室は 50 m²以上という寛ぎのスペースを誇り、全ての客室、レストランやバー、コンラッドスパ、フィットネス、宴会場、チャペルなど、ホテル内の全施設から大阪のスカイラインや雄大な空、川、海、山などのパノラマをお楽しみいただけます。コンラッド大阪が誇る最高のスマート・ラグジュアリーをご満喫ください。」

なお、本日発表したウエディングサロンのオープンおよび婚礼予約の開始の後、近日中に、宿泊、宴会、レストラン、スパ(会員制有)などの概要・予約受付、開業に向けたキャンペーンやイベントなども、随時発表してまいります。

コンラッド大阪 概要

所在地: 大阪市北区中之島 3 丁目 2-4 中之島フェスティバルタワー・ウエスト 33~40 階
アクセス: 地下鉄四つ橋線「肥後橋」、京阪中之島線「渡辺橋」駅 直結
JR「大阪」駅より徒歩 5 分
館内施設: 客室数 164 客室(33~37 階および 39 階、全客室 50 m²以上は大阪最大級)
フロントロビー、レストラン & バー & ラウンジ 4 (オールデイダイニング、グリル、日本料理 鉄板焼 & 寿司、バー & ラウンジ)(40 階)、エグゼクティブラウンジ、ウエディングチャペル、会議室 2 (39 階)、宴会場 2、ウエディングサロン、フィットネス、コンラッドスパ、インドアプール(38 階)

コンラッド大阪 ウエディングサロン概要

オープン日時: 2 月 14 日(火)正午
営業時間: 平日 12 時~19 時、土日祝 10 時~19 時(火曜日定休、2 月 14 日は除外となります。)
所在地: 大阪市北区中之島 2-3-18 中之島フェスティバルタワー地下 1 階
お問合せ: TEL 06-6223-6000



コンラッド大阪 総支配人 カラン・シン(Karan Singh) プロフィール

ニュージーランド出身。2000年、パシフィック・インターナショナル・ホテルマネージメントスクール (PIHMS)にてホテルマネージメント高等専門士の資格を取得。英語、ヒンディー語に堪能。2003年、ヒルトン・オークランド(ニュージーランド)にアシスタント・フロントオフィス・マネージャーとして入社。その後、ヒルトン・オークランド、ミレニアム・ヒルトン・バンコク(タイ)、ヒルトン名古屋などを経て、コンラッド・ソウルおよびヒルトン東京の副総支配人として手腕を発揮した。2016年9月、コンラッド大阪の総支配人に就任。現在は中之島フェスティバルタワー・ウエスト内の開業準備室にて開業に向けた準備を全面的に推進している。

###

コンラッド大阪について

コンラッド大阪は2017年夏、水都大阪に誕生する新たなランドマーク“中之島フェスティバルタワー・ウエスト”の最高層階に開業するスマート・ラグジュアリーホテルです。ホテルの全施設から大阪のスカイライン、堂島川や土佐堀川の雄大な流れ、海、そして遙か遠くの山々などの大パノラマを眼下に見渡すことができます。客室はスタンダードルームでも大阪最大級の50㎡、最新鋭の設備を備えた宴会場、天下の台所大阪にふさわしいユニークな発想のグルメエクスペリエンスをお届けする4つのレストランとバー＆ラウンジ、コンラッドスパ、最先端フィットネス、インドアプールそして宇宙や天体にインスパイアされたデザインのウエディングチャペルなどを通して新しいライフスタイルを発信してまいります。ホテル内は日本の伝統美と現代アートが絶妙に融合した空間を演出。コンラッド大阪は、人と人、アート、そして文化をコネクトし、現代のラグジュアリーを知り尽くしたお客様の期待を超えるホスピタリティと、新たなインスピレーションが生まれるスマート・ラグジュアリーな体験を提供します。

コンラッド・ホテルズ&リゾーツについて

ヒルトンの1ブランドとして世界5大陸に28のホテルを展開しているコンラッド・ホテルズ&リゾーツは、ビジネス、日々の生活、そして人生の喜びをシームレスに楽しむ次世代のスマート・ラグジュアリー・トラベラー向けのデスティネーションです。「コンラッドに滞在すること。その街に出逢うこと。(Never Just Stay. Stay Inspired.)」をテーマに、一歩進んだ旅のスタイルを提案しているコンラッドでは、1時間、3時間、5時間という限られた時間でその街と出逢える旅のプランを、コンシェルジュプラットフォーム「コンラッド 1/3/5 (Conrad 1/3/5)」として提供しています。

「[コンラッド 1/3/5](#)」は、ウェブサイト([StayInspired.jp](#))またはモバイルアプリ「コンラッド・コンシェルジュ (Conrad Concierge)」からご利用いただけます。コンラッドのご予約はこちらから。[www.conradhotels.com](#)
更に詳しい情報についてはこちらをご覧ください。<http://news.conradhotels.com>, www.facebook.com/conradhotels, www.instagram.com/conradhotels, www.twitter.com/conradhotels .

※本リリースは、国土交通記者会、国土交通省交通運輸記者会、大阪商工記者クラブ、関西レジャー記者クラブが同時資料提供しています。